

基調講演（本校OB 宮田隆氏）

12月14日（水）高校2年生国際科による中間発表会の開催にあたり、現外務省非核特使で三菱電機米国元社長の宮田隆氏をお招きし、基調講演会を開催しました。「平和が人をつくる 人が平和をつくる」をテーマに、課題研究発表会の意義をはじめ、ご自身のグローバルなビジネス経験や平和交流体験についてお話いただきました。「イベントでは、双方向の交流が大切。質疑では自分の意見を発信すること。元気や、やる気によって情報・交流・平和の輪が広がる」と激励をいただきました。中東・中南米での多様な異文化体験や、米国で大型スクリーンを開発したエピソードなど、世界を舞台にされたご活躍に全員刺激を受けました。東高SGHの3つの研究視点「平和・医療・水」について、Passion Encourage Action Communicate & Eastと思いを込められました。生徒からは「長崎からグローバルに活躍する先輩にあこがれます」「自分もいろいろな国を訪れ、多様な文化に寛容でありたい」「仕事をやらされるのではなく、主体的に仕事を創造してみたい」との感想が聞かれました。



中間発表会（GS II）

平和班（3班）、医療班（5班）、水班（8班）が約8ヶ月の研究成果について英語による10分間のプレゼンテーションと3分間の質疑応答を実施しました。原稿を読み上げるのではなく、聴衆にメッセージを「伝える」プレゼンを工夫し、約8ヶ月の研究成果を披露しました。プレゼンテーションと英文レポートによる審査の結果、優秀班が次のように決定しました。2月27日（月）にブリックホールで開催される「課題研究発表会」にて優秀班はプレゼンテーションを、その他の班はポスター発表を行います。



平和 ①	平井里佳、赤井彩音、村川幸太郎 今泉那菜、渡邊陽菜、川本誠也	副教材を用いて歴史認識の差を埋めることができるか
平和 ②	池田里緒、小佐々美涼、川脇大樹 木寺紗都、金子健太郎、杉原裕太	Skypeを使って発展途上国を支援するには？
医療 ①	藤本真緒、小笹愛実、山下和真 坂田悠真、西川響樹、向井杏夏	蚊に対する忌避効果をもつ石けんを作る方法
医療 ②	松田みなみ、森山佐那子、 荒木聖達、岡野修人、植坂若奈 櫻間郁佳	安全・確実な食中毒予防法
水 ①	里大志、山田侑季、田中天悠 大畑奈月、高木絢介、松尾尚信	身の回りの野菜は、土壌の金属を取り除くことが可能か？
水 ②	木山和香、金田果恋 今崎瑛絵、片山千穂	アオコによる水質汚染はミジンコで解決できるのか？

★医療①チームは「SGH甲子園」（3月19日@関西学院大）に応募し、全国86チームの中から見事本大会への出場（プレゼン25チーム）を獲得しました。安野伊万里さん（2-6）もポスター部門に選出されました。